貨物鉄産労

2021年10月7日　第679号

日本貨物鉄道産業労働組合
東京都葛飾区東新小岩2−5−1
発行人　大杉正美　　編集人　教宣部

JR連合・北海道地方協議会　第3回定期委員会

JR連合北海道地方協議会は、10月2日、札幌市内において、定期委員会を開催し、貨物鉄産労からは北海道地区本部菊地委員長が参加しました。

菊地副議長（鉄産労地区本部委員長）による開会挨拶のあと、委員会を代表として挨拶に立った昆議長（JR北労組委員長）は「旭川市長選に対するお礼と総選挙への取組み」「JR北海道とJR貨物の経営問題」「今後における組織問題への取り組み」3点を主に述べられました。

来賓には、JR連合・宮野勇馬企画・国際部長と相良夏樹組織・政治・広報部長にお越し頂き、JR連合の現状と取組むべき課題、JR連合ビジョンの課題認識と策定に至った経過と目指す方向性について、衆議院議員選挙の取り組み等を具体的に述べて頂きました。

菊地副議長

続いて、菊地副議長より2021年度運動方針（案）を提起し質疑応答に入りました。参加者からは、職場の問題点や組織拡大について、新幹線札幌延伸時の並行在来線問題などについて質疑や議論が行われました。その後、今後の運動方針を満場一致で採択しました。

その後、JR連合賃金実態調査アンケート、ご理解ご協力を頂きありがとうございました。

インフルエンザワクチン接種が始まりました。積極的な接種をよろしくお願いいたします。

これから輸送障害が多発する冬季に入っていきますが、安全安定輸送を心掛けていきましょう。

後、定期委員会を終了しました。

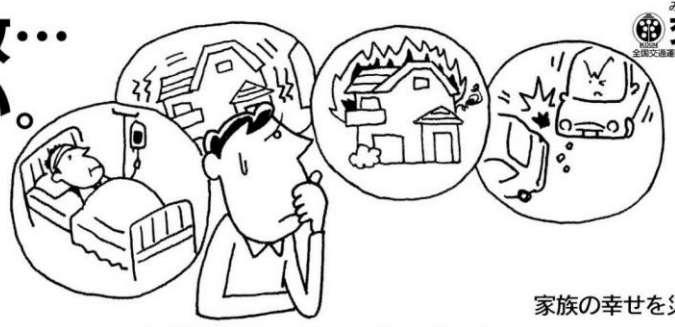
2021年度新役員を選出（再任）し、委員会宣言を採択

衆議院議員選挙が、10月19日公示、10月31日投開票となりました。

各地区本部の鋭意な取り組みをよろしくお願いいたします。

具体的な取り組み方については、別途指示致します。

入院、地震、火災、交通事故…
一度も経験しない人はいない。



みんなで暮らしをガード
交運共済
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

自分の身に起こってからでは遅いのが災害です。
何事も備えあれば憂いなし。
あなたや家族の幸せを自然災害や人災から守るために、
しっかり組み合わせて幅広く保障します。

家族の幸せを災害から守る

火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/生命共済/入院共済

契約引受団体：明治安田生命保険相互会社